

## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月6日

上場会社名 株式会社 藤商事 上場取引所 東  
 コード番号 6257 URL <https://www.fujimarukun.co.jp>  
 代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 今山 武成  
 問合せ先責任者 （役職名） 常務執行役員 経営管理本部長 （氏名） 村上 和繁 TEL 06-6949-0323  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第3四半期	16,003	△47.9	△4,613	—	△4,441	—	△2,908	—
2025年3月期第3四半期	30,740	3.8	6,206	18.4	6,409	21.5	4,299	8.0

（注）包括利益 2026年3月期第3四半期 △2,963百万円（－％） 2025年3月期第3四半期 8,374百万円（149.8％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	△139.05	—
2025年3月期第3四半期	205.72	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	49,165	42,683	86.8
2025年3月期	53,170	46,778	88.0

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 42,683百万円 2025年3月期 46,778百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00
2026年3月期	—	25.00	—		
2026年3月期（予想）				25.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

・配当予想の修正については、本日（2026年2月6日）公表の「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	円 銭
通期	23,100	△33.2	△3,800	—	△3,700	—	△2,100	△100.40

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

・業績予想の修正については、本日（2026年2月6日）公表の「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| ② ①以外の会計方針の変更        | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| ④ 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期3Q	22,895,500株	2025年3月期	22,895,500株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,970,947株	2025年3月期	1,988,311株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期3Q	20,917,153株	2025年3月期3Q	20,902,151株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は、2026年2月6日（金）にTDnetおよび当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アメリカの通商政策による影響や物価上昇の継続、金融資本市場の変動など、景気の下振れ要因に引き続き注意が必要な状況にあります。雇用・所得環境は持ち直しの動きが続いており、政府による各種政策の効果とあわせ、景気は緩やかな回復が続くことが期待されております。

遊技機業界におきましては、パチンコ遊技機では「ラッキートリガー3.0プラス」搭載機種が本格化され、当社も含め各社から様々なゲーム性を持った機種が投入されております。その中で、当社の「e女神のカフェテラス」（2025年7月発売）を含む複数機種が市場の稼働を押し上げており、市場全体の活性化を促しております。パチスロ遊技機では、スマートパチスロが市場を牽引しており、パチスロの新台幣販売需要は堅調に推移している状況です。

当社グループといたしましては、「ブランド力の向上」と「人材育成」を最重点課題としたうえで、市場の変化に対応しパチンコ遊技機・パチスロ遊技機それぞれで市場トレンドの先端を行く“ヒト味違う”機種開発に取り組み、お客様に支持される遊技機を安定的に供給することにより、販売台数の確保に努めてまいります。

当四半期におきましては、新規タイトルとしてパチンコ遊技機、パチスロ遊技機ともに1機種を市場投入いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高160億3百万円（対前年同期比47.9%減）、営業損失46億13百万円（前年同期は営業利益62億6百万円）、経常損失44億41百万円（前年同期は経常利益64億9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失29億8百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益42億99百万円）となりました。

※製品別の状況は次のとおりであります。

#### （パチンコ遊技機）

パチンコ遊技機につきましては、新規タイトルとして「e地獄少女7500Ver.」（2025年11月発売）を市場投入いたしました。また、前連結会計年度に発売したシリーズ機種などを継続販売いたしました。

以上の結果、販売台数は33千台（対前年同期比43.6%減）、売上高は135億22百万円（同41.6%減）となりました。

#### （パチスロ遊技機）

パチスロ遊技機につきましては、新規タイトルとして「スマスロ とある科学の超電磁砲2」（2025年10月発売）を市場投入いたしました。

以上の結果、販売台数は5千台（対前年同期比70.8%減）、売上高は24億81百万円（同67.2%減）となりました。

### （2）当四半期の財政状態の概況

#### （資産）

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は285億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億68百万円減少いたしました。これは主に、受取手形、売掛金及び契約資産が21億7百万円、原材料及び貯蔵品が11億11百万円増加したことに対し、現金及び預金が70億24百万円減少したことによるものであります。固定資産は206億8百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億36百万円減少いたしました。これは主に、建物（純額）が1億52百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は491億65百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億4百万円減少いたしました。

（負債）

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は44億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億2百万円減少いたしました。これは主に、買掛金が6億27百万円増加したことに対し、未払法人税等が6億3百万円、賞与引当金が2億40百万円減少したことによるものであります。固定負債は20億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億93百万円増加いたしました。これは主に、繰延税金負債が1億72百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は64億81百万円となり、前連結会計年度末に比べ90百万円増加いたしました。

（純資産）

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は426億83百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億95百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失29億8百万円および剰余金の配当11億50百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は86.8%（前連結会計年度末は88.0%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績および第4四半期における業績見通しなどを勘案し、通期連結業績予想および配当予想を修正いたしました。詳細は、本日別途開示する「業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,551	14,526
受取手形、売掛金及び契約資産	1,785	3,892
商品及び製品	15	108
原材料及び貯蔵品	6,589	7,700
前渡金	1,796	611
有価証券	100	399
未収還付法人税等	229	379
その他	489	943
貸倒引当金	△132	△6
流動資産合計	32,425	28,557
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,595	2,442
土地	3,142	3,142
その他（純額）	1,325	1,537
有形固定資産合計	7,063	7,123
無形固定資産	764	681
投資その他の資産		
投資有価証券	9,719	9,568
長期前払費用	2,450	2,414
退職給付に係る資産	53	57
その他	1,182	1,372
貸倒引当金	△488	△609
投資その他の資産合計	12,916	12,803
固定資産合計	20,745	20,608
資産合計	53,170	49,165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,266	2,893
未払法人税等	604	0
賞与引当金	409	168
役員賞与引当金	75	—
その他	1,218	1,408
流動負債合計	4,573	4,470
固定負債		
退職給付に係る負債	354	374
繰延税金負債	549	722
その他	914	914
固定負債合計	1,818	2,011
負債合計	6,391	6,481
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	3,281	3,281
資本剰余金	3,228	3,228
利益剰余金	37,592	33,528
自己株式	△2,661	△2,637
株主資本合計	41,440	37,400
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,025	5,205
退職給付に係る調整累計額	312	78
その他の包括利益累計額合計	5,337	5,283
純資産合計	46,778	42,683
負債純資産合計	53,170	49,165

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	30,740	16,003
売上原価	13,814	8,283
売上総利益	16,926	7,719
販売費及び一般管理費	10,719	12,333
営業利益又は営業損失(△)	6,206	△4,613
営業外収益		
受取利息	6	10
受取配当金	150	118
利用分量配当金	10	20
その他	45	38
営業外収益合計	213	187
営業外費用		
賃貸収入原価	3	4
シンジケートローン手数料	6	6
その他	0	5
営業外費用合計	10	16
経常利益又は経常損失(△)	6,409	△4,441
特別利益		
固定資産売却益	6	2
投資有価証券売却益	—	1,753
関係会社株式売却益	—	4
特別利益合計	6	1,760
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産除却損	22	3
減損損失	25	—
関係会社株式評価損	14	—
特別損失合計	63	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	6,352	△2,686
法人税、住民税及び事業税	1,287	24
法人税等調整額	765	197
法人税等合計	2,052	222
四半期純利益又は四半期純損失(△)	4,299	△2,908
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	4,299	△2,908



## （四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	4,299	△2,908
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,126	179
退職給付に係る調整額	△52	△234
その他の包括利益合計	4,074	△54
四半期包括利益	8,374	△2,963
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,374	△2,963

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	1,270百万円	1,371百万円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）および当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

当社グループは、遊技機事業の単一セグメントにより構成されており、記載を省略しております。